

6. 7月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



6/11 最初に全隊で中野駅前
前でユニセフの募金を行いました。
ちいさなスカウトが一生懸命頑張ると、募金箱に

は道行く人々からの厚意がたくさん寄せられ、たくさんの募金が集まりました。もみじ山公園に戻ってからは、活動体験会に集まった、小さいお友達を含めたたくさんの仲間と一



緒に、草花の観察をしたりザリガニ釣りをしたりして楽しみました。公園で描いたクレヨンアートの展示会もしました。

6/18 カブ隊と一緒に、活動体験会を兼ねた野外調理ハイキングに三鷹市の野川公園まででかけました。ビーバー隊は体験参加した、小さなお友達を含めた体験参加の仲間と一緒に、まずはベンチャースカウトがなくなってしまったネッカチーフ探

し。ヒントを見つけながら歩き、最後に指定の場所でネッカチーフを見つけることができました。それからペットボトルを使ってお米をとぎ、レタスをちぎってサラダ作り。きゅうりのスライスも頑張りました。カブ隊のお兄さんお姉さんたちが作ってくれるカレーがぐつぐつ出来上がるまでゲームをして遊んでいたら出来上がり。外でみんなで食べるカレーはとてもおいしかったです。午後はカブ隊と一緒にゲームをしたり、ベンチャー



スカウトの制服を隠した怪盗Xを懲らしめたり。おやつには焼きマシュマロ。枝の先にマシュマロを刺し、火にかざして温めて食べました。とろっと溶けるマシュマロとたき火の火に興味津々のスカウトたちでした。



7/2 セタ直前の集会。4人のお友達の入隊式を行いました。これでビーバ

ースカウトは20名になりました！それからセタ伝説の紙芝居を聞いて、天の川ゲーム。川に落ちないように協力して、織姫を助けに行く。仲間と協力しあう、ルールを守る、ができたかな。それから室内に帰って、笹に願いを唱えてから金平糖のおやつをいただきました。

7/23 引き続き夏らしい日の集会です。今年は宿泊を伴う夏季家族キャンプを行わないことになったので、代わりにディキャンプに青梅市の釜ヶ淵公園に出かけました。夏の1日には河原で水遊び、の予定でしたが思いもよらず涼しい日。それでもスカウトたちは冷たい水の中で



大はしゃぎ。ずっと入っていると冷たくなってしまふので、上がってお昼ご飯を食べた後は、白玉団子作り。団子そのものは簡単ですが、きな粉づくりに頑張りました。河原の丸い石を使って大豆をつぶして粉々にすると、あれ？きな粉のにおい。きな粉って大豆(鬼は外の豆)からできているだ、ということに気が付きました。白玉だんごを食べた後は、小雨の中、再び冷たい水の中に入って楽しんでいました。



カブ(CS)隊



6/11 全隊でのユニセフ募金から始まりました。その後、体験会の活動として、ゲストと一緒に城山公園までハイキングを行いました。

6/18 ビーバー隊と一緒に活動体験会を兼ねた野外調理ハイキングに三鷹市の野川公園まででかけました。公園に着くと、なんとベンチャー隊の制服が怪盗Xに盗まれてしまい、急遽、制服探しのハイキングを行いました。無事に制服を見つけた後は、ビーバースカウトの分も含めたカレー作りをしました。ゲストと一緒に活動することで、普段よりもいっそう活動が盛り上がりました。



7/2 次回のハイキングに向けて、水鉄砲と魚の網かごを作成しました。はんだごてを使った本格的な工作でしたが、みんな真剣に取り組んでい

ました。



7/16-17 くまスカウト(小5)2名が参加して「くまキャンプ」が行われました。くまキャンプとは、くまスカウトだけでテントに宿泊して行うキャンプです。通常、カブスカウトのキャンプは舎営ですが、くまスカウトになるとボーイ隊のようにテントに泊まってみることも行います。今回は「キャンプを体験する」をテーマに、テント設営や野外料理など、様々なことにスカウトたちがチャレンジしました。来年のボーイ隊のキャンプに向けて、よい準備ができたのではないのでしょうか。

7/17 青梅の釜ヶ淵公園までハイキングに出かけました。青梅駅前で前日からキャンプをしていくくまスカウトと合流してでかけます。まずは河童がいるといわれている川までハイキングを行いました。川に着いたら、前回の集会で作った水鉄砲で川遊び。また、仕掛けた網かごにもたくさんの魚が入っていました。河童(?)にも出会えて、川遊びを満喫することができました。また、6月からの体験活動を経て、1人のお友達が仮入隊式を行いました。今後、『りすの道』を履修し、入隊式となります。



7/23 夏キャンプのテーマである、トレジャーハンターを目指すため、

「技術の章」という巻物に書かれた課題(秘密基地設計図作り・ロープ結び練習など)に取り組みました。

(夏季キャンプの報告は8月の活動報告でご連絡いたします)

**ビーバースカウト、カブスカウト募集中です。
お知り合いへのお声かけ、ご紹介をお願いします。**

ボーイ(BS)隊



6/4 班集会を行いました。11日の集会ではデンコーチとしてカブ隊の支援をするので、カブ隊が行うハイキングコースの下見を行いました。11日当日に課題に出る交通標識の確認や、危険個所のチェックを行いました。当日、しっかりカブスカウト達を引率できるでしょうか・・・



6/11 まずは全隊でのユニセフ募金を行いました。デンコーチとしてカブの組に付き募金をサポートしました。その後はもみじ山公園と城山公園で、体験集会のカブ隊ミニハイキングの支援をしました。

6/17 谷戸小学校に泊まるイベントの奉仕に参加しました。A型テント(いわゆる三角形の従来型テント)設営デモンストレーション、参加者が寝るドームテントの設営支援、火の起こし方のコーチなどを実施しました。薪割りやA型テント設営など直接的に自己の技能を高めるだけで

なく、「人に教える」ということを通じても技能の向上が図れました。

6/18 休隊日でしたが、ビーバー隊・カブ隊の活動体験会を兼ねた野外調理ハイキングに、11日に引き続きデンコーチとして奉仕参加しました。頼もしいお兄さんお姉さんとしてハイキングの課題クリアや炊事中の安全管理などをサポートしました。ただし、焼きマシュマロの場面では、カブスカウトそっこのけで、マシュマロを焼いているスカウトもいました・・・。



6/25 あすなろ地区主催救急法講習会に参加しました。午前中の消防署の普通救命救急講習と



午後の地区指導者による実技を含む講習、ともに熱心に受講しました。去年も参加しましたが、「こういうものは忘れるものだから、毎年受けるべきだ」というスカウトからの頼もしい意見により2年連続の参加となりました。

7/9 海の日連休に行く、訓練キャンプの準備を行いました。リーダーからキャンプの目的の説明を受けた後、班会議を行いました。班会議では、期間中に行う班ハイキングの目的地決めや初日に行う訓練の計画を立て、更には夏

以降のキャンプでやってみたい活動を話し合いました。

7/15-17 藤沢市のボーイスカウト協議会が管理する「鵜沼野営場」で2泊3日の夏季キャンプ準備キャンプを行いました。1日目は設営に重点を置いた訓練を行いました。A型テントを効率よく建てる、長期間のキャンプで使える丈夫な「立ちかまど」を作る、というテーマに対し、班長の指示のもと、各人の技量を磨きました。夕方



は翌日行う2級挑戦ハイキングの最終計画を立てました。2日目は江の島までのハイキング。班で計画した行程に従い、往復10kmの道のりを歩き、江の島島内を探索し、名物の生しらす丼も食べ、ちょっとだけ海で遊んできました。3日目は水泳訓練。近くの市民プールで、自分の泳力を確認しました。3日間とも晴天で、8月の本番の前に「暑さに慣れる」という目的も達成できました。

7/29 さくら地区(台東区、文京区、荒川区、足立区)が毎年行っている隅田川花火奉仕に、参加することにしました。ところは当日は雨。おまけにさくら地区の担当者

と警察との連携がうまくいっていなかったのか(?), あすなろ地区に割り振られた奉仕場所は警察から不要と言われてしまい・・・ やることがなくなって少し花火見物をして帰ることになってしまいました。奉仕の意欲を持ってでかけたのに少し残念な形になってしまいました。

7/30 夏のキャンプの説明をリーダーから受けました。7月の訓練キャンプで頑張ったご褒美に、「テントは建てなくて良い、炊事は薪でなくコンロを使う」という今までに無いキャンプにびっくり。「その代わりに、野営工作はしっかり行う事」という条件が出たので、どんな物を作るか班会議を行いました。目標はし字型で、ガス台・シンク・食器置き場のあるシステムキッチンです。竹だけを使った工作でどこまで、目標に近い物ができるでしょうか？次回の班会議で詳細の計画を立てることになりました。

(夏季キャンプの報告は8月の活動報告でご連絡いたします)

ベンチャー(VS)隊



6/11 隊会議を行いました。GWに実施した探検旅行(目的地:京都)について、報告書が提出され、承認されました。半年に渡ったビッグプロジェクトがここに完結しました。またこの日、Sくんのベンチャー章項目履修、Fくんの隼スカウト章項目履修が認定されました。

6/11 Tくんが、ビーバー隊・カブ隊の活動体験会を支援し、初めて参加した小学校低学年や幼児の活動参加の手助けをしました。

6/17 谷戸小学校に泊まるイベントの奉仕にTくんが参加しました。ボーイ隊スカウトと共に協力して、参加者の皆さんにサバイバル技術を伝授しました。



6/18 FくんとSくんが、ビーバー隊・カブ隊の活動体験会を兼ねた野外調理ハイキングを支援しました。カブ隊リーダーと共に、ハイキングの事前準備やチェックポイントで怪盗Xに対抗する為のサポートを行いました。その後は、野外調理のかまど管理。体験参加の付き添いの保護者の方々に、小さな頃からのスカウト活動を経て成長した姿を見ていただくことができました。

7/2 Fくんが隼スカウト章の団面接に臨みました。

7/13 Fくんが隼スカウト章の地区面接に臨みました。

7/15-17 Tくんがボーイ隊夏季訓練キャンプの奉仕をしました。主に本部隊付として、ボーイ隊リーダーが円滑なキャンプ運営をできるように、各種支援を実施しました。

7/16-17 Fくんがカブ隊のくまキャンプから翌日のカブ隊ハイキングの奉仕をしました。カブ隊の活動が楽しくなるように、デンコー

チとして全力でカブスカウトとプログラムに参加しました。

7/22 翌日のあすなろ地区ベンチャーフォーラムに向けて、FくんとTくんが事前集会に参加しました。

7/23 あすなろ地区ベンチャーフォーラム2017に3名のスカウトが参加しました。「防災→減災 ~あしたにそなえて、私たちができること~」



をテーマに、初めて出会うベンチャースカウトと議論しました。彼らにとって少々難しい討議内容でしたが、社会問題に関心を向け、社会の中で生きている自覚と共に、果たさなくてはならない責任を認識する良い機会となりました。今後もベンチャーならではの活動に積極的に参加し、スカウトとの交流の輪を広げ、社会性を高めることを期待しています。

7/27 あすなろ地区委員会の場において、Fくんの隼スカウト章伝達式が行われました。伝達式では他2名の隊員も駆けつけ、地区役員からあたたかく祝福されました。



(夏季キャンプの報告は8月の活動報告でご連絡いたします)

ローバー(RS)隊



6/6 第51回東京連盟ローバー100kmハイクのコース実行委員会が行われ、Nさんが参加しました。

※東京連盟ローバー100kmハイク…ローバースカウトが運営し、ローバースカウトが都内のチェックポイントを周り24時間以内に100kmを歩く行事。11月に開催。

6/10-11 第15回世界スカウトムート参加者の事前訓練が行われ、Nさんが参加しました。
※世界ローバームート…4年に1回行われるローバースカウト年代の世界ジャンボリー(キャンプ大会)。90か国以上から約6000名のスカウトが集まり交流する。今年はアイスランドで7/25~8/2に実施。



6/17 谷戸小学校に泊まろうイベントの奉仕にNさんとOくんが参加しました。

6/18 ビーバー隊・カブ隊の活動体験ハイキングに、NさんとOくんがサポート参加しました。主に野外調理のかまど管理を担当し、午後にはスカウトたちとのゲームも盛り上げ役になっていました。また、保護者説明会で自分たちのこれまでのスカウト活動による経験を語りました。2人ともそれぞれ多様な経験の元に活動しているので、保護者の方々にも個人の興味の方向性による活動の広がりをご理解いただけたと思います。

6/23 地区ローバースカウト定例会が行われ、NさんとOくんが参加しました。地区ローバーの企画としてOくんの提案が承認されました。「新潟ロード」という自転車で新潟まで行こう!という企画で、9月に4名の参加者で実行される予定です。

6/27 Nさんが、日本連盟主催の第3回「スカウトと社会をつなぐ場所」に参加しました。これは、これから社会に出ていくスカウトを対象に、スカウト活動で培ったスキルや体験を企業・社会でどのように活かすことができるかを考える場として、企業と連携して行っているものです。

6/28 東京連盟ローバースカウトミーティングが行われ、あすなろ地区代表としてNさんが出席しました。

第3回 スカウトと 社会を つなぐ場所

平成29年6月27日(火)
18:00-20:00
東京・ボイスカウト会館

対象:ローバースカウト
同年代の指導者



ボイスカウト



7/8 日本連盟主催の国際サービスチーム (STIA) 集会が行われ、Nさんが参加しました。STIA は日本でされる国際交流行事や日本を訪れた外国のスカウトの活動サポートをする日本連盟直属の組織です。個人の希望により登録ができます。

7/10 第50回東京連盟ローバー100kmの実行委員会が行われ、Nさんが参加しました。

7/12 あ

すなろ地区ローバースカウトハワイ派遣会議が行われ、沼上さん参加しました。ハワイ派遣は来年3月に開催される予定です。

7/23 Oくんが地区ベンチャーフォーラムでファシリテーターを務めました。

7/23 Nさんが第15回世界ローバームート参加に向けて、日本連盟に向かいました。水道橋にある日連ビルに宿泊し、翌24日に出発しました。

(世界ローバームートの報告は8月の活動報告でご連絡いたします)



6, 7月のスカウト進歩情報

BVS :	H. T. さん	一年章、小枝章3本目
	N. N. さん	一年章、小枝章4本目
	I. T. くん	一年章、小枝章4本目
	K. A. さん	小枝章4本目
	Y. S. さん	小枝章1本目
BS :	K. T. くん	ターゲットバッジ 「ハイソグ 企画」「森林」 「キャンプクラフト」「たき火」 「フィッシング」「ハイエアリック」 「近隣奉仕」
	K. H. くん	ターゲットバッジ 「家庭」「木工インテリア」 「野外料理」「たき火」 「ガババル」
	T. M. くん	ターゲットバッジ 「野生生物」「たき火」、 「ハイエアリック」
VS :	Y. F. くん	隼スカウト章
	Y. S. くん	ベンチャー章

ちよつとほつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

おかげ様でビーバー隊はどんどん仲間が増えています。7月に新たに加わった4人の仲間を入れて総勢 20 名！まだまだ増える予感。保護者の皆さまのサポートが多いに役立っています。ビーバー隊のサポート成人は「補助者」と呼ばれます。プログラムの円滑な進行を手助けすると同時に、安全管理を行います。カブ隊も2隊合同活動や新入隊スカウトで仲間が増えています。こちらは以前から保護者の方に交代で「デンリーダー(DL)」をお願いしています。名前のごとく“デン(組)”の保護者役です。デン(Den)とは巣のこと。子どもたちの集まる組を動物の巣に例えています。DLは組の円滑な運営を、時にはサイドからそっとアシストしたり、時には後ろから背中を押ししたりします。時には先頭に立ってリードしたりすることが必要になる場合もあるでしょう。補助者もデンリーダーも、自分の大切な子どもと同じくらいどの子どもも大切であることを一番よく知っている保護者の方が最適と言われています。今後とも保護者の皆さまの、活動への支援をよろしくお願いいたします。理解の一助として「ボーイスカウト講習会」への多くの方の参加もお待ちしております。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



* 活動の写真はホームページにアップされています。個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。現在、夏キャンプまでの写真がアップされています。
<http://bsn8.world.coocan.jp/>

リーダーの活動

- 6/1 地区円卓会議
- 6/3 谷戸小に泊まろう！イベント打合
- 6/7 なかの育フェス出展連絡会
- 6/22 地区コミ会議
- 6/25 地区救急法講習会奉仕
- 6/26 地区委員会
- 6/26 地区各種委員会
- 6/29 地区協議会
- 7/6 地区円卓会議
- 7/8 地区研修所事前研究会
- 7/9 東連ミッショナ-集会
- 7/22 夏キャンプ下見
- 7/23 地区VSフォーラム奉仕
- 7/27 地区委員会
- 7/29 中野区サバイバルキャンプ奉仕
- 7/30 リーダー会議
- 7/31 地区各種委員会
- 7/31 地区コミ会議

スカウト豆知識

「そなえよつねに」

スカウトのモットー(規範)は『そなえよつねに』(備えよ常に)。英語では Be Prepared といいます。世界各国のボーイスカウト共通のモットーです。「備えあれば憂いなし」のことわざと同じ意味ではありますが、モットーはそれよりももっと積極的に解釈し、「いつでも準備はできているぞ、さあこい」という態勢にあるべきものです。モットーの実践は、ちかいとおきてを守り、日々の善行を実行することによってできるもので、このためには、日常の訓練に励むことによってスカウト技能を十分に研究し、繰り返し練習して自分のものにしておくべきと言えます。“そなえよつねに”とは、ただ未来に備えるばかりでなく、現在のスカウティングに励み、積みあげることが未来の準備になることだということをお忘れではありません。なお、ビーバースカウトのモットーは『なかよし』、カブスカウトのモットーは、『いつも元気』です。